

母親	1,670	88.4
兄弟姉妹	5	0.3
祖父	40	2.1
祖母	63	3.3
その他*	113	6.0
無回答	10	0.5

表4. 2. 1 2. 8 子供の障害種ごとの主として付き添っている人

	子供の障害								計
	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	その他	重複	無回答	
父親	0	0	25	5	0	0	11	0	41
母親	25	1	916	180	2	19	523	4	1,670
兄弟姉妹	0	0	5	0	0	0	0	0	5
祖父	0	0	21	6	0	0	12	1	40
祖母	0	0	41	4	0	0	17	1	63
その他	5	0	54	11	0	2	40	0	112
無回答	1	0	9	0	0	0	0	0	10

表4. 2. 1 2. 9 医療的ケアの有無ごとの主として付き添っている人

	医療的ケアあり	医療的ケアなし	無回答	計
父親	3	38	0	41
母親	159	1,497	14	1,670
兄弟姉妹	0	4	1	5
祖父	5	35	0	40
祖母	5	57	1	63
その他	11	100	1	112
無回答	0	10	0	10

「その他\*」の記述内容

下校時にスクールバスを利用していない理由の「その他」の記述は108件あった。主な意見は「ヘルパー」（41件）、「デイサービス」（18件）、「放課後デイサービス」（12件）、「児童デイサービス」（5件）であった。

c) 下校時のスクールバスがバス停に到着する時間（設問「下校時のスクールバスがバス停に到着する時間をお教えてください。」） <回答者数 2,127 人>

表 4. 2. 1 2. 1 0 には、下校時のスクールバスがバス停に到着する時間を示した。表 4. 2. 1 2. 1 1 には子供の障害種ごとの下校時のスクールバスがバス停に到着する時間を、表 4. 2. 1 2. 1 2 には医療的ケアの有無ごとの下校時のスクールバスがバス停に到着する時間を示した。

表 4. 2. 1 2. 1 0 下校時のスクールバスがバス停に到着する時間

	人数(人)	比率 (%)
12:00～12:30	1	0.0
12:30～13:00	1	0.0
13:00～13:30	6	0.3
13:30～14:00	30	1.4
14:00～14:30	79	3.7
14:30～15:00	170	8.0
15:00～15:30	463	21.8
15:30～16:00	711	33.4
16:00～16:30	460	21.6
16:30～17:00	84	3.9
17:00～17:30	3	0.1
17:30～18:00	1	0.0
無回答	118	5.5
計	2,127	100.0

表 4. 2. 1 2. 1 1 子供の障害種ごとの下校時のスクールバスがバス停に到着する時間

	子供の障害								計
	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	その他	重複	無回答	
12:00～12:30	0	0	1	0	0	0	0	0	1
12:30～13:00	0	0	1	0	0	0	0	0	1
13:00～13:30	0	0	5	0	0	0	1	0	6
13:30～14:00	0	0	21	0	0	0	9	0	30
14:00～14:30	0	0	36	18	0	1	24	0	79
14:30～15:00	0	0	108	17	0	2	43	0	170
15:00～15:30	0	0	294	28	1	7	130	3	463
15:30～16:00	24	0	368	72	2	9	233	3	711
16:00～16:30	11	2	251	53	0	7	135	1	460

16:30～17:00	3	0	42	11	1	0	27	0	84
17:00～17:30	1	0	1	1	0	0	0	0	3
17:30～18:00	0	0	1	0	0	0	0	0	1
無回答	1	0	77	17	0	2	20	1	118
計	40	2	1,206	217	4	28	622	8	2,127

表4. 2. 12. 12 医療的ケアの有無ごとの下校時のスクールバスがバス停に到着する時間

	医療的ケアあり	医療的ケアなし	無回答	計
12:00～12:30	0	1	0	1
12:30～13:00	0	1	0	1
13:00～13:30	2	4	0	6
13:30～14:00	3	27	0	30
14:00～14:30	9	69	1	79
14:30～15:00	15	154	1	170
15:00～15:30	47	410	6	463
15:30～16:00	69	635	7	711
16:00～16:30	32	425	3	460
16:30～17:00	7	77	0	84
17:00～17:30	0	3	0	3
17:30～18:00	0	1	0	1
無回答	10	105	3	118
計	194	1,912	21	2,127

(3) スクールバスを利用せずに下校していると回答した人への質問（設問「スクールバスを利用せずに下校している方にお伺いします。」） <回答者数 3,035 人>

a) 下校の際の付き添いの状況（設問「下校の際に付き添いをしていますか。（○は1つ）」）（複数回答有り）

表4. 2. 12. 13には、下校の際の付き添いの状況を示した。表4. 2. 12. 14には子供の障害種ごとの下校の際の付き添いの状況を、表4. 2. 12. 15には医療的ケアの有無ごとの下校の際の付き添いの状況を示した。

表4. 2. 12. 13 下校の際の付き添いの状況

	人数(人)	比率 (%)
学校から自宅まで自力で下校	690	22.7

学校から自宅までの一部の区間は付き添いをしている	224	7.4
学校から自宅まですべて付き添いをしている	1,885	62.1
無回答	236	7.8
計	3,035	100.0

表4. 2. 12. 14 子供の障害種ごとの下校の際の付き添いの状況

	子供の障害								計
	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	その他	重複	無回答	
学校から自宅まで自力で下校	26	4	505	11	18	36	85	5	690
学校から自宅までの一部の区間は付き添いをしている	16	6	127	12	3	7	53	0	224
学校から自宅まですべて付き添いをしている	131	3	610	260	58	51	769	3	1,885
無回答	4	0	141	24	0	7	59	1	236
計	177	13	1,383	307	79	101	966	9	3,035

表4. 2. 12. 15 医療的ケアの有無ごとの下校の際の付き添いの状況

	医療的ケアあり	医療的ケアなし	無回答	計
学校から自宅まで自力で下校	41	642	7	690
学校から自宅までの一部の区間は付き添いをしている	22	201	1	224
学校から自宅まですべて付き添いをしている	355	1,503	27	1,885
無回答	30	195	11	236
計	448	2,541	46	3,035

b) 付き添いをしている理由と主な付添人（設問「下校時にバス停から自宅まで付き添いをしている方にお伺いします。付き添いをしている理由と主として付き添っている人をお教えてください。」）

1) 付き添いをしている理由（設問「付き添いをしている理由」）

下校時に付き添いをしている理由の記述は2,022件あった。主な意見は「スクールバスの運行がない」、「危険認知の不足」、「公共交通機関を使う能力の不足」、「体力不足」、「医療的ケア」、「てんかん等の疾患」、「公共交通機関のバリア」であった。以下、代表的な意見を示した。

- ・スクールバスがない。公共交通機関を利用しての通学が可能な地域に住んではいるが、乗り換えが必要なため、待ち時間や天候などによる時間の遅れなどを考えると、今の子どもの状態では難しい。
- ・知的重度で危険がわからないので、常時大人の目が必要。道中も危険を伴うため、自家用車で送迎（付き添いレベルではない）。
- ・公共交通機関を一人で利用することができない。スクールバスはない。
- ・体調・体力等の関係で自力下校不可の為
- ・医療的ケアがあり、スクールバスに乗せてもらえないので、母が毎日、自家用車で送迎しています。
- ・てんかん発作があるため、常に目が離せない。
- ・バリアフリーが十分でなく、公共交通機関での自力通学が困難なため、自家用車で下校している。下校後、リハビリ病院へ直接通っているため。

## 2) 主として付き添っている人（設問「主として付き添っている人（○は1つ）」）

表4. 2. 12. 16に主として付き添っている人が誰なのかを示した。表4. 2. 12. 17には子供の障害種ごとの主として付き添っている人を、表4. 2. 12. 18には医療的ケアの有無ごとの主として付き添っている人を示した。

表4. 2. 12. 16 主として付き添っている人

	人数(人)	比率 (%)
父親	69	3.3
母親	1,641	77.7
兄弟姉妹	5	0.2
祖父	33	1.6
祖母	51	2.4
その他*	358	17.0
無回答	12	0.6

表4. 2. 12. 17 子供の障害種ごとの主として付き添っている人

	子供の障害								計
	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	その他	重複	無回答	
父親	6	0	26	6	4	6	21	0	69

母親	114	9	526	237	53	43	656	3	1,641
兄弟姉妹	0	0	1	1	0	1	2	0	5
祖父	5	0	8	5	0	2	13	0	33
祖母	3	0	18	5	2	5	18	0	51
その他	23	0	171	23	3	6	132	0	358
無回答	1	0	3	2	0	1	5	0	12

表4. 2. 12. 18 医療的ケアの有無ごとの主として付き添っている人

	医療的ケアあり	医療的ケアなし	無回答	計
父親	12	54	3	69
母親	328	1,291	22	1,641
兄弟姉妹	0	5	0	5
祖父	5	27	1	33
祖母	8	43	0	51
その他	28	328	2	358
無回答	2	10	0	12

「その他\*」の記述内容

下校時に主として付き添っている人の「その他」の記述は341件あった。「ヘルパー」(43件)、「移動支援」(10件)、「デイサービス」(105件)、「放課後デイサービス」(58件)、「児童デイサービス」(30件)、「レスパイト」(9件)であった。

c) 下校時に使っている交通手段(設問「下校時に使っている交通手段は何ですか。(該当するすべてに○)」

表4. 2. 12. 19に交通手段を示した。表4. 2. 12. 20には子供の障害種ごとの交通手段を、表4. 2. 12. 21には医療的ケアの有無ごとの交通手段を示した。

表4. 2. 12. 19 下校時に使っている交通手段

	人数(人)	比率(%)
公共交通機関(電車・バス等)	739	14.2
自家用車	1,773	34.1
ボランティア等の自動車	48	0.9
徒歩	466	9.0
放課後等デイサービスの送迎	988	19.0

その他*	184	3.5
無回答	66	1.3

※4. 2. 12より「スクールバスを利用していない」に該当する3,035人の回答

表4. 2. 12. 20 子供の障害種ごとの下校時に使っている交通手段

	子供の障害								計
	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	その他	重複	無回答	
公共交通機関（電車・バス等）	57	9	493	15	17	36	107	5	739
自家用車	121	10	570	256	57	55	700	4	1,773
ボランティア等の自動車	4	0	14	5	0	0	25	0	48
徒歩	33	10	315	3	11	13	80	1	466
放課後等デイサービスの送迎	16	2	496	88	6	21	359	0	988
その他	4	0	115	13	4	4	43	1	184
無回答	3	0	27	8	2	3	22	1	66

表4. 2. 12. 21 医療的ケアの有無ごとの下校時に使っている交通手段

	医療的ケアあり	医療的ケアなし	無回答	計
公共交通機関（電車・バス等）	43	690	6	739
自家用車	342	1,403	28	1,773
ボランティア等の自動車	8	40	0	48
徒歩	31	430	5	466
放課後等デイサービスの送迎	116	862	10	988
その他	19	162	3	184
無回答	12	53	1	66

「その他\*」の記述内容

下校時に使っている交通手段の「その他」の記述は181件あった。主な意見は、「自転車」（98件）、「移動支援」（14件）、「日中一時支援」（10件）、「福祉タクシー」（6件）、「タクシー」（6件）であった。

4. 2. 13 保護者による登下校における通学支援（設問「保護者による登下校における通学支

援についてお伺いします。』)

(1) 登下校時における付き添いの必要性 (設問「お子さんは登下校の際に誰かの付き添いを必要としていますか。(○は1つ)」)

表4. 2. 1 3. 1には、登下校時における付き添いの必要性を示した。表4. 2. 1 3. 2には子供の障害種ごとの登下校時における付き添いの必要性を、表4. 2. 1 3. 3には医療的ケアの有無ごとの登下校時における付き添いの必要性を示した。

表4. 2. 1 3. 1 登下校時における付き添いの必要性

	人数(人)	比率 (%)
いつも付き添いを必要としている	3,916	75.3
ときどき付き添いが必要な場合がある	238	4.6
あまり付き添いは必要ない	287	5.5
まったく付き添いは必要ない	610	11.7
無回答	151	2.9
計	5,202	100.0

表4. 2. 1 3. 2 子供の障害種ごとの登下校時における付き添いの必要性

	子供の障害								計
	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	その他	重複	無回答	
いつも付き添いを必要としている	153	5	1,727	462	52	73	1,436	8	3,916
ときどき付き添いが必要な場合がある	18	3	141	15	6	9	45	1	238
あまり付き添いは必要ない	17	2	182	14	8	19	44	1	287
まったく付き添いは必要ない	24	5	467	14	14	28	53	5	610
無回答	7	0	87	25	3	3	23	3	151
計	219	15	2,604	530	83	132	1,601	18	5,202

表4. 2. 1 3. 3 医療的ケアの有無ごとの登下校時における付き添いの必要性

	医療的ケアあり	医療的ケアなし	無回答	計
いつも付き添いを必要としている	548	3,320	48	3,916
ときどき付き添いが必要な場合がある	26	211	1	238
あまり付き添いは必要ない	15	266	6	287
まったく付き添いは必要ない	37	565	8	610

無回答	21	123	7	151
計	647	4,485	70	5,202

(2) 保護者の付き添い経験の有無（設問「お子さんの登下校の際の保護者の付き添いについてうかがいます。現在及び過去に保護者が付き添いを行ったことがありますか。（○は1つ）」）

表4. 2. 13. 4には、保護者の付き添い経験の有無を示した。表4. 2. 13. 5には子供の障害種ごとの経験を、表4. 2. 13. 6には医療的ケアの有無ごとの経験を示した。

表4. 2. 13. 4 保護者の付き添い経験の有無

	人数(人)	比率(%)
過去も現在も付き添いをしている	4,000	76.9
現在付き添いはしていないが過去には付き添いをしていたことがある	586	11.3
現在も過去も付き添いはしていない	402	7.7
無回答	214	4.1
計	5,202	100.0

表4. 2. 13. 5 子供の障害種ごとの付き添いの経験

	子供の障害								計
	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	その他	重複	無回答	
過去も現在も付き添いをしている	169	10	1,787	464	62	88	1,411	9	4,000
現在付き添いはしていないが過去には付き添いをしていたことがある	21	4	388	26	6	16	125	0	586
現在も過去も付き添いはしていない	19	1	303	13	11	22	28	5	402
無回答	10	0	126	27	4	6	37	4	214
計	219	15	2,604	530	83	132	1,601	18	5,202

表4. 2. 13. 6 医療的ケアの有無ごとの付き添いの経験

	医療的ケアあり	医療的ケアなし	無回答	計
過去も現在も付き添いをしている	558	3,396	46	4,000
現在付き添いはしていないが過去には付き添いをしていたことがある	41	538	7	586

現在も過去も付き添いはしていない	29	368	5	402
無回答	19	183	12	214
計	647	4,485	70	5,202

(3) 付き添いが保護者の生活や就労へ及ぼした影響（設問「登下校の際に保護者が付き添いを行ったことがある方に伺います。付き添いをしたことで生活や就労状況等に影響がありましたか。(○は1つ)」)

表4. 2. 13. 7には、付き添いが保護者の生活や就労へ及ぼした影響を示した。表4. 2. 13. 8には子供の障害種ごとの保護者の生活や就労へ及ぼした影響を、表4. 2. 13. 9には医療的ケアの有無ごとの保護者の生活や就労へ及ぼした影響を示した。

表4. 2. 13. 7 付き添いが保護者の生活や就労へ及ぼした影響

	人数(人)	比率(%)
とてもあった	1,885	41.1
ややあった	1,544	33.7
あまりなかった	695	15.2
まったくなかった	285	6.2
無回答	177	3.9
計	4,586	100.0

※4. 2. 14より「付き添ったことがある」に該当する4,586人の回答

表4. 2. 13. 8 子供の障害種ごとの保護者の生活や就労へ及ぼした影響

	子供の障害								計
	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	その他	重複	無回答	
とてもあった	97	6	795	187	33	43	721	3	1,885
ややあった	57	3	761	167	22	33	497	4	1,544
あまりなかった	16	2	389	80	6	14	188	0	695
まったくなかった	13	3	147	36	6	9	70	1	285
無回答	7	0	83	20	1	5	60	1	177
計	190	14	2,175	490	68	104	1,536	9	4,586

表4. 2. 13. 9 医療的ケアの有無ごとの保護者の生活や就労へ及ぼした影響

	医療的ケアあり	医療的ケアなし	無回答	計
とてもあった	286	1,577	22	1,885
ややあった	179	1,352	13	1,544
あまりなかった	78	610	7	695
まったくなかった	36	242	7	285
無回答	20	153	4	177
計	599	3,934	53	4,586

(4) 付き添いが保護者の生活や就労へ及ぼした影響の内容（設問「登下校の際に保護者が付き添いを行ったことがある方に伺います。どんな影響がありましたか。具体的にお教えてください。（自由回答）」）

登下校時の付き添いで生活や就労状況への影響の具体的な記述は3,123件あった。主な意見は、「就労困難」、「職種の制限」、「就職や職種に関わる影響」、「送迎に伴う就労に対する調整」、「家族の負担」「経済的負担」、「心理的負担、肉体的負担」であった。以下、代表的な意見を示した。

- ・ 職場等に過度の負担がかかり、最悪失職又は転職等、職種が限定的になる。
- ・ 特に仕事に就く際に支障をきたした（時間の制限があるため、職種を選択できない、職場に迷惑をかけてしまう）
- ・ 子ども登校時間前に出かける時は父親の出勤時間を遅らせてもらい、送迎をお願いしている。
- ・ 学校と職場が遠いので、学校へ行く日は仕事を休まなければならない。毎日は休めないで、学校へ毎日は通えない。
- ・ 登下校に時間がかかるため、学校の近くにアパートを借り、母子で住んでいる。自宅の父親とは別の生活を余儀なくされている。

(5) 保護者が付き添っていない理由（設問「現在、保護者が登下校の際に付き添いをしていない方に伺います。付き添っていない理由をお教えてください。（該当するすべてに○）」） <回答者数1,382人>

表4. 2. 13. 10には、保護者が付き添っていない理由を示した。表4. 2. 13. 11には子供の障害種ごとの保護者が付き添っていない理由を、表4. 2. 13. 12には医療的ケアの有無ごとの保護者が付き添っていない理由を示した。

表4. 2. 13. 10 保護者が付き添っていない理由

	人数(人)	比率 (%)
付き添いが必要ではなかったから	474	56.8
通学指導や歩行訓練等により単独歩行が可能になったから	259	31.0
保護者の事情により付き添いができないから	80	9.6
その他*	101	12.1
無回答	474	56.8

表4. 2. 13. 11 子供の障害種ごとの保護者が付き添っていない理由

	子供の障害								計
	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	その他	重複	無回答	
付き添いが必要ではなかったから	15	4	371	13	9	25	32	5	474
通学指導や歩行訓練等により単独歩行が可能になったから	16	1	185	7	2	8	39	1	259
保護者の事情により付き添いができないから	2	0	45	0	0	4	29	0	80
その他	0	0	56	7	1	3	34	0	101

表4. 2. 13. 12 医療的ケアの有無ごとの保護者が付き添っていない理由

	医療的ケアあり	医療的ケアなし	無回答	計
付き添いが必要ではなかったから	37	430	7	474
通学指導や歩行訓練等により単独歩行が可能になったから	10	246	3	259
保護者の事情により付き添いができないから	6	73	1	80

その他	9	90	2	101
-----	---	----	---	-----

「その他\*」の記述内容

登下校時に付き添いをしていない理由「その他」の記述は142件あった。主な意見は、「福祉サービスの利用」、「ボランティア」、「学校の方針」、「自立通学が可能」であった。以下、代表的な意見を示した。

- ・児童デイサービスがフルに利用できるようになったから。
- ・ボランティアさんが介助してくれるから。
- ・中学になり、付き添わなくても良いと学校から言われたので。小学校はできそうでも付き添いが義務でした。
- ・数回練習の為に付き添いしたが、本人が一人で通学できると判断した為。

(6) 通学支援が保護者の生活・就労へ及ぼす影響の大きさ（設問「保護者が登下校の際に付き添いをすることによって、保護者の生活や就労状況などに影響があると思いますか？ 付き添いをしたことがある方は、経験に基づいて、また、経験がない方は、付き添いをすることになった場合を想定してお答えください。(〇は1つ)」)

表4. 2. 13. 13には、通学支援が保護者の生活・就労へ及ぼす影響の大きさを示した。表4. 2. 13. 14には子供の障害種ごとの通学支援が保護者の生活・就労へ及ぼす影響の大きさを、表4. 2. 13. 15には医療的ケアの有無ごとの通学支援が保護者の生活・就労へ及ぼす影響の大きさを示した。

表4. 2. 13. 13 通学支援が保護者の生活・就労へ及ぼす影響の大きさ

	人数(人)	比率 (%)
とてもある	2,873	55.2
ややある	1,638	31.5
あまりない	299	5.7
まったくない	113	2.2
無回答	279	5.4
計	5,202	100.0

表4. 2. 13. 14 子供の障害種ごとの通学支援が保護者の生活・就労へ及ぼす影響の大きさ

	子供の障害								計
	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	その他	重複	無回答	
とてもある	128	7	1,360	273	49	66	983	7	2,873
ややある	65	4	857	169	26	52	461	4	1,638

あまりない	6	1	174	40	2	4	71	1	299
まったくない	8	2	64	11	2	6	20	0	113
無回答	12	1	149	37	4	4	66	6	279
計	219	15	2,604	530	83	132	1,601	18	5,202

表4. 2. 13. 15 医療的ケアの有無ごとの通学支援が保護者の生活・就労へ及ぼす影響の大きさ

	医療的ケアあり	医療的ケアなし	無回答	計
とてもある	385	2,455	33	2,873
ややある	185	1,439	14	1,638
あまりない	25	269	5	299
まったくない	17	92	4	113
無回答	35	230	14	279
計	647	4,485	70	5,202

(7) 付き添いをした場合の生活・就労への影響（設問「登下校の際に付き添いをした場合に、保護者の生活や就労等にどのような影響があると思いますか。（該当するすべてに○）」）

表4. 2. 13. 16には、付き添いをした場合の生活・就労への影響を示した。表4. 2. 13. 17には子供の障害種ごとの付き添いをした場合の生活・就労への影響を、表4. 2. 13. 18には医療的ケアの有無ごとの付き添いをした場合の生活・就労への影響を示した。

表4. 2. 13. 16 付き添いをした場合の生活・就労への影響

	件数 (件)	比率 (%)
就いていた仕事の辞職	1,507	29.0
予定だった就職の断念	1,418	27.3
都合のつく職種への転職	2,539	48.8
違う部署への異動	704	13.5
労働時間の変更	3,283	63.1
年休を取り続ける	468	9.0
通学を考慮した入学先の変更	564	10.8
転居	482	9.3
勤務時間内の調整（仕事の合間に仕事を抜ける等）	2,419	46.5
その他*	568	10.9

無回答	464	8.9
-----	-----	-----

表4. 2. 13. 17 子供の障害種ごとの付き添いをした場合の生活・就労への影響

	子供の障害								計
	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	その他	重複	無回答	
就いていた仕事の辞職	63	1	693	136	26	35	550	3	1,507
予定だった就職の断念	56	0	664	130	29	27	508	4	1,418
都合のつく職種への転職	95	5	1,254	241	40	67	832	5	2,539
違う部署への異動	27	0	346	53	11	13	254	0	704
労働時間の変更	124	8	1,662	301	53	88	1,042	5	3,283
年休を取り続ける	20	0	214	41	9	11	173	0	468
通学を考慮した入学先の変更	18	1	268	42	8	15	212	0	564
転居	23	2	216	43	9	13	175	1	482
勤務時間内の調整 (仕事の合間に仕事を抜ける等)	91	6	1,239	209	46	69	753	6	2,419
その他	39	2	235	63	15	10	201	3	568
無回答	16	3	239	67	4	10	120	5	464

表4. 2. 13. 18 医療的ケアの有無ごとの付き添いをした場合の生活・就労への影響

	医療的ケアあり	医療的ケアなし	無回答	計
就いていた仕事の辞職	216	1,277	14	1,507
予定だった就職の断念	191	1,218	9	1,418
都合のつく職種への転職	308	2,207	24	2,539
違う部署への異動	98	601	5	704
労働時間の変更	377	2,866	40	3,283
年休を取り続ける	66	400	2	468
通学を考慮した入学先の変更	73	484	7	564
転居	63	413	6	482
勤務時間内の調整 (仕事の合間に仕事を抜ける等)	310	2,078	31	2,419
その他	94	461	13	568
無回答	61	390	13	464

「その他\*」の記述内容

保護者が登下校時に付き添いでの生活や就労状況への影響の内容の「その他」の記述は142件あった。主な意見は、「正社員採用が困難」「用事が出来ない」「就職困難」「経済的困難」「家庭への負担」であった。以下、代表的な意見を示した。

- ・就労時間の制限が必要で非正規職員、収入増が見込めず。
- ・平日にしか出来ない用事、役所の手続きや銀行の利用、その他やむを得ない親の事情により、逆に学校を欠席させなければならない可能性が生じる。
- ・就きたくとも転職をする場所、労働時間等がかみ合わずなかなか仕事に就きたくともできなかった。
- ・兄弟児の学校行事、地域への参加。

(8) 登下校時の支援についての要望 (設問「登下校時の支援についてのご要望をお聞かせ下さい。(該当するすべてに○)」)

表4. 2. 13. 19には、登下校時の支援についての要望を示した。表4. 2. 13. 20には子供の障害種ごとの登下校時の支援についての要望を、表4. 2. 13. 21 医療的ケアの有無ごとの登下校時の支援についての要望を示した。

表4. 2. 13. 19 登下校時の支援についての要望

	件数 (件)	比率 (%)
スクールバスのバス停までの送り迎えを必要に応じて支援してほしい	1,440	27.7
自宅から学校までの移動を支援してほしい	1,772	34.1
病気等、突発的に保護者等が送迎できない時に支援してほしい	3,267	62.8
その他 通学方法についてのご要望を以下に具体的にお書きください*	1,030	19.8
無回答	832	16.0

表4. 2. 13. 20 子供の障害種ごとの要望

	子供の障害								計
	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	その他	重複	無回答	
スクールバスのバス停までの送り迎えを必要に応じて支援してほしい	45	5	739	143	11	17	477	3	1,440
自宅から学校までの移動を支援してほしい	88	1	734	212	33	38	662	4	1,772

病気等、突発的に保護者等が送迎できない時に支援してほしい	114	5	1,548	354	43	66	1,128	9	3,267
その他 通学方法についてのご要望を以下に具体的にお書きください	58	5	442	87	17	25	395	1	1,030
無回答	34	7	490	76	17	37	165	6	832

表4. 2. 13. 21 医療的ケアの有無ごとの要望

	医療的ケアあり	医療的ケアなし	無回答	計
スクールバスのバス停までの送り迎えを必要に応じて支援してほしい	154	1,274	12	1,440
自宅から学校までの移動を支援してほしい	266	1,483	23	1,772
病気等、突発的に保護者等が送迎できない時に支援してほしい	425	2,801	41	3,267
その他 通学方法についてのご要望を以下に具体的にお書きください	150	865	15	1,030
無回答	93	722	17	832

#### 「その他\*」の記述内容

登下校時の支援についての要望の「その他」の記述は142件あった。主な意見は、「急な用事や体調不良時の対応」、「通学支援に対する移動支援事業の適用」、「自力通学の訓練の実施」、「スクールバスの増便」「スクールバスのバス停の増加」、「高等部までのスクールバスの活用」であった。以下、代表的な意見を示した。

- ・自宅の近くにバス停があること。病気等で急に送迎が出来ない時は、子供が不安にならない方法で自宅⇄学校の移動を支援してほしい
- ・現在の移動支援では余暇のための支援はできるが通学のためには使えないと説明され、納得がいきませんでした。通学にこそ使えるようにしていただきたいです。病気等保護者が都合が

悪いときに最寄りバス停までしか使えないというのは実質利用できないのと同じことだと思います。

- ・自力で公共交通機関を利用して登下校するための訓練、指導。
- ・車イス利用の児童に対して、車イスごと乗れるスクールバスのリフト席が少ない。平等に利用できるよう、予算を増やしてバスを増やすか、学校への指導を徹底してほしい。
- ・子どもの足でも無理なく歩ける（安全に歩ける）ところにスクールバスのバス停を作ってほしい。現在は子供にとって少し大変かなと思う距離を歩かせています。しかし、毎日歩くことによって訓練になって、より身体が丈夫になると思うので良いと思っています。しかし、台風や大雨の日は危なくて心配です。
- ・字も読めない子なので、高等部でもスクールバスを利用して通学させたい。

#### 4. 2. 14 移動支援の利用状況

(1) 福祉制度の認知度（設問「以下の福祉制度の中で知っているサービスすべてに○をつけて下さい。」）

表4. 2. 14. 1には、福祉制度の認知度を示した。表4. 2. 14. 2には子供の障害種ごとの福祉制度の認知度を、表4. 2. 14. 3には医療的ケアの有無ごとの福祉制度の認知度を示した。

表4. 2. 14. 1 福祉制度の認知度

	件数 (件)	比率 (%)
障害者総合支援法の同行援護	963	18.5
障害者総合支援法の行動援護	1,081	20.8
障害者総合支援法の重度訪問介護	1,239	23.8
地域生活支援事業の移動支援事業	2,390	45.9
放課後等デイサービスの送迎	4,357	83.8
どれも知らない	475	9.1
無回答	121	2.3

表4. 2. 14. 2 子供の障害種ごとの福祉制度の認知度

	子供の障害								計
	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	その他	重複	無回答	
障害者総合支援法の同行援護	72	1	445	62	8	25	349	1	963
障害者総合支援法の行動援護	25	0	588	70	8	22	367	1	1,081

障害者総合支援法の重度訪問介護	29	4	483	163	16	35	507	2	1,239
地域生活支援事業の移動支援事業	58	2	1,187	248	23	38	829	5	2,390
放課後等デイサービスの送迎	126	11	2,198	455	41	93	1,422	11	4,357
どれも知らない	60	3	242	35	33	19	79	4	475
無回答	8	1	56	11	3	10	30	2	121

表4. 2. 14. 3 医療的ケアの有無ごとの福祉制度の認知度

	医療的ケアあり	医療的ケアなし	無回答	計
障害者総合支援法の同行援護	110	843	10	963
障害者総合支援法の行動援護	106	965	10	1,081
障害者総合支援法の重度訪問介護	213	1,015	11	1,239
地域生活支援事業の移動支援事業	278	2,095	17	2,390
放課後等デイサービスの送迎	526	3,783	48	4,357
どれも知らない	56	406	13	475
無回答	22	92	7	121

(2) 福祉制度の利用経験 (設問「以下の福祉制度の中で利用したことのあるサービスすべてに○をつけて下さい。」)

表4. 2. 14. 4には、利用したことのある福祉制度を示した。表4. 2. 14. 5には子供の障害種ごとの利用したことのある福祉制度を、表4. 2. 14. 6には医療的ケアの有無ごとの利用したことのある福祉制度を示した。

表4. 2. 14. 4 利用したことのある福祉制度

	件数 (件)	比率 (%)
障害者総合支援法の同行援護	124	2.4

障害者総合支援法の行動援護	231	4.4
障害者総合支援法の重度訪問介護	179	3.4
地域生活支援事業の移動支援事業	1,239	23.8
放課後等デイサービスの送迎	3,113	59.8
どれも利用したことがない	1,553	29.9
無回答	139	2.7

表4. 2. 14. 5 子供の障害種ごとの利用したことがある福祉制度

	子供の障害								計
	視覚	聴覚	知的	肢体	病弱	その他	重複	無回答	
障害者総合支援法の同行援護	31	0	27	8	0	2	56	0	124
障害者総合支援法の行動援護	3	0	143	9	1	3	72	0	231
障害者総合支援法の重度訪問介護	0	0	21	52	4	1	101	0	179
地域生活支援事業の移動支援事業	23	1	621	126	7	17	442	2	1,239
放課後等デイサービスの送迎	50	4	1,661	295	9	52	1,038	4	3,113
どれも利用したことがない	132	10	730	168	61	65	377	10	1,553
無回答	7	1	69	12	4	7	36	3	139

表4. 2. 14. 6 医療的ケアの有無ごとの利用したことがある福祉制度

	医療的ケアあり	医療的ケアなし	無回答	計
障害者総合支援法の同行援護	15	107	2	124
障害者総合支援法の行動援護	25	205	1	231
障害者総合支援法の重度訪問介護	72	104	3	179
地域生活支援事業の移動支援事業	132	1,099	8	1,239
放課後等デイサービスの送迎	343	2,743	27	3,113
どれも利用したことがない	212	1,309	32	1,553
無回答	18	114	7	139